

## 第 32 回日本サイコオンコロジー学会総会プログラム

### ソーシャルワーカー対象研修会

#### オンコロジー・ソーシャルワーカーの実践に役立つ

#### がん患者の精神心理的アセスメントとこころのケア

がん患者の支援に携わるソーシャルワーカーが、患者が社会の中で生活をしていくうえで解決が求められる「がんを罹患することで生じている精神心理的な問題」について、的確にアセスメントし解決に向けた支援を実践できるようになることを目指した研修です。

研修では、ソーシャルワーカーが臨床の場面でしばしば遭遇するにもかかわらず、対応に苦慮することが多い「否認・怒り」「自殺のリスク」を抱えるがん患者のアセスメントや心理的な支援について習得することを目的としています。加えて、がん患者への心理的支援を行うに当たり習得が必須となる「抑うつ・不安」についての学習も、基礎から実践への活用まで学べる内容となっています。

研修は、講義形式で知識を学び、事例を用いたグループワークにより実践への応用を学習できるプログラムとなっています。さらにはファシリテーターや他の参加者との交流を通じて、日々のソーシャルワーカーとしての業務に関する困難を解決するヒントを得られるように配慮しております。

がん医療において、患者の社会生活の支援を行うソーシャルワーカーが専門性をより発揮していくことができるよう、こころのケアという観点から知識と技術を習得していくことを目的としています。

#### ●事前申し込みが必須です！

参加希望する方は事前申し込みが必須です。

申し込み締め切りは9月17日（火）12時00分までです。

申し込み方法に従って必ず事前にお申し込みをするようお願いします。

#### ●開催日時

2019年10月12日（土） 午後13時00分から17時00分

(第 32 回日本サイコオンコロジー学会総会 2 日目)

●開催場所

タワーホール船堀（東京都江戸川区船堀 4-1-1）

●研修対象者

がん患者の支援に携わっているソーシャルワーカー

●参加費

第 32 回日本サイコオンコロジー学会総会のプログラムとして開催いたしますので、研修参加をするには、学術総会参加登録費のお支払いが必要になります。本研修に特化した追加の参加費はございません。

●主なプログラム（予定）

研修コーディネーター

久村和穂（金沢医科大学）、加藤雅志（国立がん研究センター）

- ・【講義 1】抑うつ・不安症状のあるがん患者のアセスメントと心理的支援  
明智龍男（名古屋市立大学）
- ・【講義 2】がん患者の自殺リスクのアセスメントと心理的支援  
藤森麻衣子（国立がん研究センター）
- ・【講義 3】がん患者の否認・怒りのアセスメントと心理的支援  
松田能宣（近畿中央呼吸器センター）
- ・【グループワーク】症例検討

●申し込み方法（申し込み締め切りは 9 月 17 日（火）12 時 00 分まで）

参加希望する方は事前申し込みが必須です。

以下のメールアドレスに必要事項を記載の上、メールでお申し込みください。

【必要事項】

- ・お名前
- ・連絡先メールアドレス
- ・勤務施設
- ・所属部門
- ・職位または職名
- ・関連資格
- ・ソーシャルワーカーとしての経験年数

・がん医療に携わっている経験年数

【申し込みメールアドレス】

[jposmsw@ncc.go.jp](mailto:jposmsw@ncc.go.jp)

●定員

30名程度

申込者が多数の場合は、がん患者を対象とする勤務状況などを考慮し、同条件の方が多い場合は抽選にて選考をいたします。

●受講決定

申し込み締め切りの9月17日（火）以降、1週間ほどで、申し込み時に登録したメールアドレスに受講決定について連絡します。

●問い合わせ先（ソーシャルワーカー対象研修会事務局）

国立がん研究センター がん対策情報センター がん医療支援部内

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL: 03-3547-5201（内線：1711）

E-mail: [jposmsw@ncc.go.jp](mailto:jposmsw@ncc.go.jp)